

一般社団法人埼玉県病院薬剤師会

令和 元年度 通常総会

開催日時：令和 元年 5 月 2 1 日（火）午後 6 時 30 分より

開催場所：ソニックシティビル 6 階 604 会議室

次 第

1. 会長演述 北澤貴樹（小宮山医院）
1. 議長、副議長の選出
1. 議事
 - （1）第 1 号議案 平成 30 年度事業報告
 - イ.一般会務報告
 - ロ.各委員会・部会報告
 - （2）第 2 号議案 平成 30 年度決算報告
 - （3）第 3 号議案 平成 30 年度監査報告
 - （4）その他
1. 閉会の辞

第1号議案 平成30年度事業報告

イ. 一般会務報告

平成30年度

第1号議案 平成30年度事業報告

イ. 一般会務報告

4月	17日	第1回理事会	於：事務局
4月	20日	第2回選挙管理人会議	於：事務局
4月	25日	監事による監査	於：事務局
5月	15日	平成30年度通常総会	於：ソニックシティ 603室
5月	15日	第2回理事会	於：ソニックシティ 603室
5月	22日	東京都病院薬剤師会懇親会に北澤貴樹会長出席	
6月	8日	埼玉県薬事団体連合会通常総会・懇親会に松本富夫副会長出席	
6月	16日	日病薬第57回通常総会に松本富夫・曾我部直美・岸野亨副会長、新井成俊理事出席	
6月	19日	第3回理事会	於：ラ・ヴォーリアマッタ
6月	29日	薬剤師認定制度認証機構（CPC）平成30年度定時社員総会に中村房子事務局員出席	
7月	4日	神奈川県病院薬剤師会懇親会に北澤貴樹会長出席	
7月	8日	埼玉県女性薬剤師会総会に北澤貴樹会長出席	
8月	21日	第4回理事会	於：埼玉県薬剤師会館 大会議室
8月	23日	埼玉県薬事団体連合会会議に北澤貴樹会長出席	
8月	25日	第22回認定薬剤師認証研修機関協議会（CAPEP）に中村房子事務局員出席	
8月	25・26日	日本病院薬剤師会関東ブロック第48回 学術大会	於：栃木県
8月	25日	日本病院薬剤師会関東ブロック会長会議に北澤貴樹会長、松本富夫副会長出席	

8 月	25	日	日本病院薬剤師会関東ブロック中小・療養病床連絡会議に濱浦睦夫委員・土居努委員出席
8 月	29	日	ジェネリック医薬品研修会に町田充理事、高橋邦雄理事、井上雅美会員参加
9 月	1	日	所沢市薬剤師会創立 10 周年記式典・祝賀会に北澤貴樹会長出席
9 月	15	日	日本病院薬剤師会第 1 回中小病院委員会に濱浦睦雄委員出席
10 月	10	日	第 10 回生涯研修センター全体会及び各部会 於：ソニックシティ 806 室
10 月	30	日	第 5 回理事会 於：小峰ビル 1 階会議室
11 月	11	日	第 24 回埼玉県薬剤師会学術大会に北澤貴樹会長出席
11 月	17	日	第 12 回埼玉医療安全大会に曾我部直美副会長出席
12 月	18	日	第 6 回理事会 於：小峰ビル 1 階会議室
1 月	11	日	埼玉県薬事団体連合会新年名刺交換会に北澤貴樹会長出席
1 月	12	日	公益社団法人埼玉県看護協会新年懇話会に曾我部直美副会長出席
1 月	13	日	第 7 回関東ブロック会長会議に北澤貴樹会長出席
1 月	14	日	埼玉県女性薬剤師会 50 周年記念祝賀会に北澤貴樹会長出席
1 月	16	日	一般社団法人埼玉県病院薬剤師会新年会 於：大宮ラフォーレ清水園
2 月	7	日	埼玉県ジェネリック医薬品安心使用推進協議会に町田充理事出席
2 月	7	日	埼玉県総合医局機構地域医療教育センター委員会運営企画部会に中村房子事務局員出席
2 月	19	日	第 7 回理事会 於：小峰ビル 1 階会議室
2 月	23	日	日病薬第 58 回臨時総会に松本・岸野副会長、新井・町田理事が出席
3 月	5	日	日本薬科大学学位授与式に北澤貴樹会長が出席
3 月	19	日	平成 30 年度臨時総会 於：ソニックシティ 604 室
3 月	21	日	第 20 回県民のためのくすり講座 於：浦和ワシントンホテル 3 階

ロ. 各委員会・部会報告

(1) 総務委員会

- (1) 総務委員会を6回開催しました。
- (2) 平成30年度第1回～第7回の理事会の準備・運営・記録を行いました。
- (3) 平成30年度通常総会、臨時総会の準備・運営・報告を行いました。
- (4) 第10回研修センター全体会の準備・運営を行いました。
- (5) 会員住所録の管理及び会員名簿(2018年版)の発行を行いました。
- (6) 会員証(2018年版)の発行を行いました。
- (7) 薬事功労知事表彰・埼玉県薬事団体連合会会長表彰(薬事功労賞・薬事善行賞)を資料に基づき推薦作業を行い推薦者の提案を行いました。
- (8) 埼病薬夏期医薬情報懇話会の企画運営を行いました。
- (9) 平成31年新年会の企画運営を行いました。
- (10) 財務管理(予算編成も含む)を行いました。
- (11) 埼玉県病院薬剤師会メール配信サービスを開始しました。

(2) 広報委員会

- (1) 広報委員会を7回開催しました。
- (2) 会誌『埼玉病薬』を3回発行いたしました。
- (3) Vol.25 No.2・・・・・・平成30年5月発行
- (4) Vol.25 No.3・・・・・・平成30年9月発行
- (5) Vol.26 No.1・・・・・・平成31年1月発行

(3) 薬事運営委員会

- (1) 薬事運営委員会を1回開催しました。
第1回 平成30年11月30日(金) 18:00～18:40 事務局会議室
第26回埼玉県薬事研修会参加者アンケート集計結果について
第20回県民のためのくすり講座ついて
- (2) 「第26回埼玉県薬事研修会」
平成30年11月14日(水) 19:00-21:00
大宮ソニックシティ・国際会議室
講演名「フォーミュラリーの策定と課題」
昭和大学 統括薬剤部長 佐々木忠徳 先生
参加はMR/MSが107名。
- (3) 「第20回県民のためのくすり講座」
平成31年3月21日(水) 13:30-16:30 浦和ワシントンホテル3階
テーマ「知って得する災害と病気。そして薬のはなし」
講演1『災害とくすり～持っていますか?お薬手帳～』

さいたま赤十字病院 薬剤部 薬剤師 伊賀 正典 先生
 講演 2 『災害と病気～糖尿病サバイバルマニュアルを例にして～』

イムス三芳総合病院

内分泌・代謝センター長 医師 貴田岡 正史 先生

参加は 81 名、病院薬剤師・栄養士が対応した「おくすり・栄養相談コーナー」
 には 13 件の相談がありました。

〔4〕 実習教育委員会

(1) 認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップが開催され下記の通り参加いたしました。

年月日	主催者	参加者
H30.4.29-30 (帝京大学)	関東地区調整機構 埼玉県病院薬剤師会 埼玉県薬剤師会 東京都薬剤師会	受講者 7 人 タスクフォース 3 人
H30.7.15-16 (獨協医科大学)	関東地区調整機構 埼玉県病院薬剤師会 埼玉県薬剤師会 栃木県薬剤師会 栃木県病院薬剤師会	受講者 10 人 ディレクター 1 人 タスクフォース 3 人
H30.1.13-14 (帝京大学)	関東地区調整機構 埼玉県病院薬剤師会 埼玉県薬剤師会 東京都薬剤師会	受講者 2 人 タスクフォース 1 人

(2) 認定実務実習指導薬剤師のためのアドバンスワークショップに下記の通り参加いたしました。

年月日	主催者	参加者
H30.6.10 (日本薬科大学)	関東地区調整機構 埼玉県病院薬剤師会 埼玉県薬剤師会	受講者 12 人 ディレクター 1 人 タスクフォース 4 人
H30.10.21 (明治薬科大学)	関東地区調整機構 埼玉県病院薬剤師会 埼玉県薬剤師会	受講者 13 人 ディレクター 1 人 タスクフォース 5 人
H30.12.2 (城西大学)	関東地区調整機構 埼玉県病院薬剤師会 埼玉県薬剤師会	受講者 12 人 ディレクター 1 人 タスクフォース 6 人

- (3) 関東地区調整機構の3回の会議に出席した。
- (4) 埼玉県薬剤師会の年4回の薬学実務実習委員会に出席しました。
オブザーバーにて日比委員も参加しました。
- (5) 明治薬科大学合同セミナーに5名の委員が参加しました。

[5] 生涯研修センター

(1) 企画委員会

- ①研修会の事前評価を38回実施しました。

(2) 評価委員会

- ①委員会を6回開催しました。
- ②毎回の委員会では実施団体登録申請承認基準作成、実施団体登録の承認、研修会事後評価、申請に基づく生涯研修認定薬剤師申請の認定、などを行いました。
- ③本年度内に申請に基づく生涯研修認定薬剤師申請の認定は69件でした。
- ④研修単位シール付与申請は2件でした。
- ⑤認定にかかわる特別の事由による期間延長申請 3件
- ⑥研修会実施機関登録機関としてG15研修受講シールを配布する外部研修会実施機関は8団体です。

(3) 実施委員会

「1」 総合研修部会

- (1) 部会を年2回開催いたしました。
- (2) 病院薬学研修会は第289回から295回まで7回開催いたしました。参加者の平均は133名でした。
- (3) 日本病院薬剤師会生涯研修認定申請書に基づき、平成29年度分の生涯研修認定作業を行いました。埼玉県における認定申請者は166名で、日本病院薬剤師会からは申請者すべてに生涯研修認定証が交付されました。
- (4) 病院見学実習の希望はありませんでした。
- (5) 埼玉県病院薬剤師会第28回新任薬剤師研修会を平成30年10月21日(日)日本薬科大学講義棟Ⅲ721教室において開催いたしました。「病院薬剤師の生涯研修について」(講師:埼玉県病院薬剤師会生涯研修センター評価委員会委員大塚潔先生)、「若手薬剤師に向けた医療安全の話」(講師:上尾中央総合病院情報管理部医療安全管理課課長渡邊幸子先生)の講演後、「情報交換しませんか」のテーマでスモールグループディスカッションを行いました。参加者は69名でした。
- (6) 埼玉県病院薬剤師会第18回学術大会を平成31年3月3日(日)に埼玉県総合医局機構地域医療教育センターにおいて開催いたしました。一般演題

には埼玉県薬剤師会からの演題2題を含め合計14題の発表があり参加者は62名でした。最優秀演題には、草加市立病院「虚血性心疾患地域連携パスにおける薬剤師の取り組み～患者向け説明書の作成と運用～」、会長奨励賞に自治医科大学附属さいたま医療センター「免疫関連副作用に立ち向かう～薬剤部主導による免疫関連副作用(irAE)対策チームの経過～」が選ばれました。

「2」地域研修部会

(1) 全体の委員会を年3回開催しました。必要に応じて各ブロック〔東(越谷地区)・西(川越地区)・中央(さいたま地区)・北(熊谷地区)]で会議およびメール会議を開催しました。

(2) 第12回スキルアップ研修会(10月19日)を開催しました。参加者は121名でした。

講演「代表的な感染症疾患と抗菌薬の選択」

講師 獨協医科大学埼玉医療センター 薬剤部 佐野 邦明 先生

(3) 各ブロックの研修会は基礎講座を中心に同一テーマの研修会を4回開催しました。

・講演 「超!初心者向け、感染症治療を考える

～これで実務実習生対応もパッチリ!～」

・グループディスカッション:

症例検討1:尿路感染症、症例検討2:血流感染症

講師は、専門部会 感染制御領域の先生方をお願いしました。

○第12回東ブロック研修(1月31日):参加者32名

○第12回中央ブロック研修(2月28日):参加者19名

○第12回西ブロック研修(2月1日):参加者43名

○第13回北ブロック研修(3月14日):参加者23名

スキルアップ研修会と各ブロック研修会は、薬学教育モデル・コアカリキュラムで示された8疾患のうち本年度は「感染症」をテーマとして取り上げ、実習に係る薬剤師のスキルアップを目的に座学とグループディスカッションを取り入れ行いました。

(4) 第31回地域ネットカンファレンス(11月29日)を開催しました。

参加者は127名でした。

講演「元病院薬剤師が考える新しい薬薬連携の実践」

講師 日本調剤 薬剤受託部 派遣チーム(管理部門) 鈴木 高弘 先生

講演「男性と女性の下部尿路症状診療のポイント」

講師 東松山市立市民病院 副院長 泌尿器科部長 平野 大作 先生

(5) 第28回医療薬学会(11月24日)においてポスター発表を行いました。

演題は、「埼玉県病院薬剤師会 地域研修部会の取り組み ～抗菌薬TDM

解析ソフト体験型学習～」でした。

「3」特別対策研修部会

- ・第2～3回特別対策研修会を地域教育センターで開催した。
- ・第2回テーマは「シミュレーターを用いたフィジカルアセスメントの実際」で城西大学大嶋繁先生、川口工業総合病院薬剤師原竜太郎先生が講師となり参加者は13名であった。
- ・第3回テーマは「救急医療に溶け込むために～マクロな視点で考えよう～」を勝和病院薬剤師出口弘直先生、「臨床推論～何を考えているかわからない医師の頭の中を覗きます～」を埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター石平松玄太郎先生が講師となり参加者は65名であった。

「4-1」専門部会 がん領域

- (1) 委員会の事務連絡は、原則的にメールを用いて行いました。
 - ・1月9日に病薬事務局会議室で2019年度のがん領域の研修会の方向性について会議を開催した。
 - (2) がん専門薬剤師養成のための研修会事業について
 - ・「第87回抗がん剤研修会」(2時間)を6月12日に大宮ソニックシティ 国際会議室で開催した。

今回は、ロールプレイ方式で、草加市立病院薬剤部 伊藤剛貴氏と埼玉県小児医療センター薬剤部 中山季昭氏に依頼し、「必見! 服薬指導をするために必要なカペシタビンの基本」と「みせます! 服薬指導の実際 ～カルテの読み方、服薬指導、記録から記入まで」の2演題を行った。
参加者は、119名であった。
 - ・「第88回抗がん剤研修会(集中講義)」(1日)を9月9日に日本薬科大学講義棟で開催した。
 - ・「第89回抗がん剤研修会」(2時間)を11月6日に大宮ソニックシティ 国際会議室で開催した。

講師は、「症例を通してがん薬物療法を学ぶ -高度専門化への対応と変わらぬ基本-」の演題で神戸市立医療センター中央病院薬剤部副部長代理 池末裕明先生を招聘した。参加者は、116名であった。
- ②抗がん剤研修会(集中講義)」(1日)を平成30年12月9日に埼玉県薬剤師会との共催事業として日本薬科大学講義棟で開催し、約450名の参加者があった。
 - ③注射薬・抗がん剤(無菌調製)実技研修会について
平成31年1月20日(日)に日本薬科大学研究実習棟にて開催した。
今回は、埼玉県薬剤師会との共催事業として開催し、40名の応募に対して、41名の参加者があった。

「4-2」専門部会 感染制御領域

感染制御研修会を平成30年は5月・10月、平成31年1月の合計3回開催しました。各研修会参加者は5月23日157名、10月3日122名、1月25日86名で3回の合計は365名、研修会参加の1回平均は122名でした。それぞれの研修会では「感染制御認定・専門薬剤師」に必要な単位の発行を行いました。

「4-3」専門部会 糖尿病

- (1) 第18回臨床業務実践講座「糖尿病」を平成31年2月1日（金）に開催しました。長岡中央総合病院の糖尿病センター長八幡和明先生をお招きし「大災害時の糖尿病医療～薬剤師の果たすべき役割～」についてご講演をいただき、参加者は61名でした。

「4-4」専門部会 緩和医療

- (1) 委員会を年1回開催しました。
- (2) 「第13回埼玉緩和薬物療法研修会」を平成30年9月30日（日）に精神科領域と合同で開催しました。

合同研修会 0930（第35回精神科薬物療法・

第13回埼玉緩和薬物療法研修会）

緩和領域の講演は、『緩和ケア領域で使われる抗精神病薬～制吐薬としての効果と注意すべき副作用～』を埼玉県立がんセンター薬剤部武井大輔先生にご講演いただき参加者は66名でした。

「4-5」専門部会 精神科領域

- (1) 委員会を年4回開催しました。
- (2) 精神科薬物療法研修会を大宮ソニックシティにて3回開催致しました。そのうち、妊婦授乳婦・小児科領域研修会との合同研修会と、緩和薬物療法研修会との合同研修会をそれぞれ1回ずつ開催しました。

合同研修会0408（第34回精神科薬物療法・第3回妊婦授乳婦・小児科領域研修会）

平成30年4月8日

演題1：「精神科における医薬品の適正使用」

演題2：「精神科チーム医療と薬剤師の関わり」

演題3：「小児の発達障害とその対応—薬物療法を中心に—」

合同研修会 0930（第35回精神科薬物療法・第13回埼玉緩和薬物療法研修会）

平成30年9月30日

演題1：「緩和ケア領域で使われる抗精神病薬

～制吐剤としての効果と注意すべき副作用～」

演題2：「精神科薬物療法と就労支援」

演題3：「がん患者の心のケア」

第36回 平成31年2月17日

演題1：「不眠症について～不眠症の診断と治療を中心に～」

演題2：「てんかん診療におけるAMPA受容体拮抗剤ペランパネルの可能性」

演題3：「認知症について」

(3) 精神科領域臨床研修会を西部地区で1回開催致しました。

第31回 平成30年6月14日

「うつ病への多角的アプローチ～治療者が知っておくべきこと」

会場：ウエスタ川越 研修室

「4-6」専門部会 妊婦授乳婦・小児科領域

研修会は3回開催し、4月8日(日)の参加者121名、6月3日(日)の参加者は133名、12月22日(土)の参加者88名、3回の合計337名、1回の平均参加者は112名でした。

「4-7」専門部会 輸液・栄養管理領域

(1) 研修会 ウエスタ川越で4回開催しました。

参加者総数 281名(平均参加者数約 70名 前年度比99.6%)

研修会では、NST専門療法士の資格取得に役立つ内容を基本に、新人薬剤師からベテランの薬剤師にも満足して頂ける講師を選定し、研修内容の充実を図りました。携帯電話を用いたリアルアンサーシステムを活用し、参加型の研修会を開催しました。また、多職種への参加を呼びかけ、管理栄養士、看護師、臨床検査技師の参加がありました。

(2) 委員会 全3回開催しました。各回の問題点の抽出と次回以降の研修計画を検討しました。

「4-8」専門部会 医療の質・安全領域

(1) 委員会を年4回開催しました。

(2) 研修会を年2回開催しました。

・第11回医療の質・安全研修会：平成30年10月12日(金)大宮ソニックシティ906号室において開催した。演題1『上尾中央総合病院におけるサムスカR錠の適正使用への取り組み』を上尾中央総合病院薬剤部の新井亘先生に講演いただいた。演題2『伝えるのは命の輝き』を旭川市旭山動物園 園長の坂東元先生にご講演いただいた。参加者は87名でした。

・第12回医療の質・安全研修会：平成31年2月24日(日)大宮ソニックシティ704号室において開催した。講演に先立ち、医薬品の安全管理の活動報告を、関越病院の鈴木俊久先生とJCHO埼玉メディカルセンターの伊藤典子先生から報告された。講演『医薬品安全に関する最近の話題』を国際医療

福祉大学薬学部特任教授の土屋文人先生からご講演いただいた。また、『医薬品の安全使用のための業務手順書について話し合おう』といったテーマでスモールグループディスカッションを行った。参加者は42名でした。以上今後の業務に生かせる研修会でした。

(3) 埼病薬誌に〈医療の質・安全部会から〉を3回投稿しました。

(4) その他

(1) 研修会は合同研修会2回を含め合計38回実施いたしました。研修会参加者は3625名で本人の希望によりG15、P04、G01の研修シールの付与を行った。なお学生の参加は38名でした。(表1)

(2) 研修会の後援のために埼玉県薬剤師会、埼玉県医師会、埼玉県看護協会、埼玉県栄養士会と協定を締結致しております。

(3) 実施登録団体登録は輸液栄養セミナー、埼玉がん緩和ケア研究会、埼玉県合同輸血療法委員会、埼玉老年・泌尿器科研究会、病院薬剤師業務セミナー、埼玉感染症研究会、埼玉ロコモOLS研究会、リエゾンファーマシーセミナーの8団体でした。これらの実施登録団体ではG15研修受講シールが1単位280枚、2単位158枚、4単位76枚、合計514枚付与されました。

(4) 全体会は1回(2018.10.10)開催し、84名の委員が出席しました。

(5) 生涯研修認定薬剤師証を新規23名、更新1回24名、更新2回20名、更新3回1名、更新4回1名で合計69名に発給しました。

(6) 研修会の講師および参加者のアンケートは研修会ごとに集計の上、ホームページで公表しております。

平成30年度 研修会実施状況(表1)

実施年月日	研修会名	参加人数	G15	P04	G01
2018/4/1	第2回特別対策研修会	13	7	6	
2018/4/8	合同研修会 0408	121	45	54	21
2018/5/17	第289回病院薬学研修会	160	77	79	
2018/5/23	第56回感染制御研修会	150	34	114	
2018/6/3	第4回妊婦授乳婦・小児科領域研修会	133	22	48	56
2018/6/12	第121回輸液・栄養管理研修会	70	28	42	
2018/6/12	第87回抗がん剤研修会	119	36	78	
2018/6/14	第31回精神科領域研修会	14	3	10	
2018/6/14	第290回病院薬学研修会	193	82	109	
2018/9/9	第88回抗がん剤研修会(集中講義)	116	35	77	
2018/9/11	第122回輸液・栄養管理研修会	83	24	52	

2018/9/20	第 291 回病院薬学研修会	162	60	93	
2018/9/30	合同研修会 0930	61	22	38	
2018/10/3	第 57 回感染制御研修会	122	30	88	
2018/10/12	第 11 回医療の質・安全研修会	87	16	53	
2018/10/19	第 12 回スキルアップ研修会	121	48	73	
2018/10/21	第 28 回新任薬剤師研修会	69	32	37	
2018/10/23	第 292 回病院薬学研修会	167	65	100	
2018/11/6	第 89 回抗がん剤研修会	83	25	58	
2018/11/13	第 123 回輸液・栄養管理研修会	62	13	42	
2018/11/14	第 293 回病院薬学研修会	122	46	74	
2018/11/29	第 31 回地域ネットカンファレンス研修会	127	61	59	
2018/12/9	抗がん剤研修会（集中講義）	340	26	76	11
2018/12/22	第 5 回妊婦授乳婦・小児科領域研修会研修会	83	24	58	
2019/1/17	第 294 回病院薬学研修会	118	55	63	
2019/1/20	2019 年注射薬・抗がん薬（無菌調製）実技研修会	39	10	28	
2019/1/25	第 58 回感染制御研修会	86	12	56	
2019/1/31	第 12 回東ブロック研修会	32	17	15	
2019/2/1	第 18 回臨床業務実践講座「糖尿病」	61	21	28	
2019/2/1	第 12 回西ブロック研修会	43	8	35	
2019/2/12	第 124 回輸液・栄養管理研修会	66	56		
2019/2/17	第 36 回精神科薬物療法研修会	72	28	42	
2019/2/21	第 295 回病院薬学研修会	119	58	60	
2019/2/24	第 12 回医療の質・安全研修会	42	21	18	
2019/2/28	第 12 回中央ブロック研修会	19	10	9	
2019/2/28	第 3 回特別対策	65	30	34	
2019/3/3	第 18 回学術大会	62	35	26	
2019/3/14	第 13 回北ブロック研修会	23	7	16	
合 計		3625	1229	1948	88

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

科 目	平成30年度	平成29年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	210,000	151,759	58,241
埼玉りそな普1	221,592	388,718	-167,126
埼玉りそな普2	299,120	1,350,737	-1,051,617
三菱UFJ当座	1,125,768	686,308	439,460
埼玉りそな当座	1,555,422	89,194	1,466,228
流動資産合計	3,411,902	2,666,716	745,186
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他の固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	3,411,902	2,666,716	745,186
II 負債の部			
1. 流動負債	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	3,411,902	2,666,716	745,186
正味財産合計	3,411,902	2,666,716	745,186
負債及び正味財産合計	3,411,902	2,666,716	745,186

正味財産増減計算書

勘定科目	平成30年度 (30.4.1~31.3.31)	平成29年度 (29.4.1~30.3.31)	増 減	備 考 (平成30年度)
経常増減の部				
(1) 経常収益				
正会員会費	7,556,000	7,548,000	8,000	4,000円×1,889名
一般会員会費	2,220,000	2,220,000	0	30,000円×74名
賛助会員会費	460,000	396,000	64,000	4,000円×115名
事業収益				
研修事業収入	5,552,668	5,335,600	217,068	各研修会
広告収入	180,000	290,000	△ 110,000	
受取補助金等				
日病薬還付金	2,341,200	2,336,400	4,800	1,200円×1,951名
雑収益				
受取利息	19	21	△ 2	預金利息
新年会収入	171,268	288,324	△ 117,056	
夏季懇親会収入	221,924	272,122	△ 50,198	
経常収益計	18,703,079	18,686,467	16,612	
(2) 経常費用				
給与手当	1,800,000	1,800,000	0	職員給与
事業費				
会場使用料	1,280,315	1,551,776	△ 271,461	委員会等会場設置
会議費	266,759	195,480	71,279	
贈附金	62,000	84,000	△ 22,000	
通信運搬費	440,932	437,253	3,679	
印刷費	2,755,749	2,903,387	△ 147,638	会誌、名簿
負担金	335,000	392,640	△ 57,640	関東ブロック、薬事団体連合会
活動費	2,725,596	2,800,337	△ 74,741	
雑費	352,943	396,156	△ 43,213	
関東ブロック積立金	800,000	800,000	0	
経常費用計	10,819,294	11,361,029	△ 541,735	
管理費				
給与手当	1,803,900	1,788,900	15,000	職員給与
總會費	118,708	190,580	△ 71,872	
理事会費	486,910	544,139	△ 57,229	
役員会費	63,558	87,232	△ 23,674	
会議費	30,000		30,000	
旅費交通費	354,020	360,560	△ 6,540	出張費、職員通勤手当
通信運搬費	487,636	190,416	297,220	
消耗品費	766,856	755,125	11,731	
印刷費	159,000	65,340	93,660	
貸借料	1,466,543	1,362,904	103,639	事務所賃料、リース代
光熱水量費	194,904		194,904	
交際費	128,000	153,000	△ 25,000	関連団体、慶弔費
支払手数料	848,340	864,000	△ 15,660	税理士・司法書士顧問料
雑費	165,873	17,940	147,933	
租税公課	64,351	20,502	43,849	
管理費用計	7,138,599	6,400,638	737,961	
経常費用計	17,957,893	17,761,667	196,226	
当期収支差額	745,186	924,800	△ 179,614	
前期繰越収支差額	2,666,716	1,741,916	924,800	
次期繰越収支差額	3,411,902	2,666,716	745,186	3

財産目録

平成 31 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	現金	運転資金	210,000
	預金	埼玉りそな銀行北浦和支店普通	運転資金	221,592
	預金	埼玉りそな銀行北浦和支店普通	運転資金	299,120
	預金	三菱UFJ銀行浦和支店当座	運転資金	1,125,768
	預金	埼玉りそな銀行北浦和支店当座	運転資金	1,555,422
資産合計				3,411,902
(流動負債)	預り金		源泉所得税	
流動負債合計				0
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				0
正味財産				3,411,902

監査報告書

平成30年度の事業報告・決算報告について、議事録、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び関係帳簿など監査した結果、会務及び収入支出は適正に行われたことを認めます。

令和元年5月16日

一般社団法人 埼玉県病院薬剤師会

監事 中島 宏 (中島)

監事 杉田 和夫 (杉田)

第4号議案 その他